

テクノゾーンレター

1.事務局からお便り

新横浜テクノゾーン協同組合 事務局をお預かりしております峯でございます。

日頃から組合員の皆様また町内会の方々には組合活動へのご理解・ご協力を賜りまことにありがとうございます。

それでは事務局より1月後半から2月にかけて行われたイベント・活動報告を致します。

2013年1月26日(土) 新春恒例「将棋大会」

例年、熱く激しい戦いが繰り広げられるこの企画。今年の将棋大会もその例にもれず、2時半に開始されてから夜8時半を超える熱戦でありました。

参加者9名総当たり戦(時間の都合で遅れて参加の2名の方を入れて、総勢11名の参加者でした。)の結果、ユニパーの大前さんが7勝1敗の好成績で優勝!

トロフィーにお名前を入れたりリボンを結び、副賞としてビール券を贈呈させていただきました。



2位には5勝3敗で以下の3名の方々が入賞されました。

ユニパー 松井さん ユニパー 加藤さん
渡辺真空 曾我さん

おめでとうございます!

また、次回以降の健闘を期待して、ブービー及びブービーメーカー賞をお贈りいたしました。

各賞にはビール券を贈呈させていただきました。

2013年1月29日(火) 「実践!成果の上がる会議セミナー」

関内にあります神奈川県中小企業センター会議室において行われました上記セミナーに事務局長が参加致しました。

講師は、「会議は会社の縮図です。会議で人材育成しましょう。」を掲げてツールとして会議を利用し、今迄のファシリテーション技能による司会者主導の会議から参加者全員が同じ視点から話すことのできる(カンファリスト)会議を行おうと提唱される(株)CHEERFUL 代表の沖本るり子さんです。

「実践！成果の上がる会議セミナー」



会議というと、いつも話す人が一緒、必ず人が話しているときに横やりを入れてくる、何にでも頭ごなしに反対意見を唱える、全く参加意識がない、上低下達の連絡でしかない等、つまらないという失礼かもしれませんが、ただ時間ばかりかけて何の实りもない、そんな会議が多いのではないのでしょうか。それでも優秀な仕切りのできる司会者がある能力を發揮し（ファシリテーション）、まとめ上げてくれば、それなりの成果も上がるかもしれませんが、人物不在で意見も出ず、最後には社長もしくは会議主催者の意見が強行され、その結果に従うものの不満感というかすっきりせず、最悪、何の会議だったっけ？などというそんな会議をしていませんか。

今回のセミナーではあくまで入門編ではありましたが、出席者全員が参加する、そんな会議のやり方を教えていただきました。個人的意見では、会議を変えたいと考えているのならば、特に上に立つ方がそう考えるならば、かなり有効な手法かと思いました。参加者が納得し、全員同じ方向性を持って今後の課題にあたることのできる、そんな会議って凄いですよね。

ここで学んだことを記載することはスペース上、適いませんので、ご興味のある方は事務局長までお問い合わせください。反響次第では組合主催のセミナーを実施してもいいのではないかと考えております。つまらない会議をやめたいと思う方必聴のセミナーでした。



テクニカルショーヨコハマ 2013 2/6~2/8 パシフィコ横浜

今年も製造業の技術をアピールする場が開催され、当組合からも、アントム・イシイ精機・スズミ・盛和工業・ユニパー、カタログ展示で桜エンジニアサービス各位が参加されておりました。

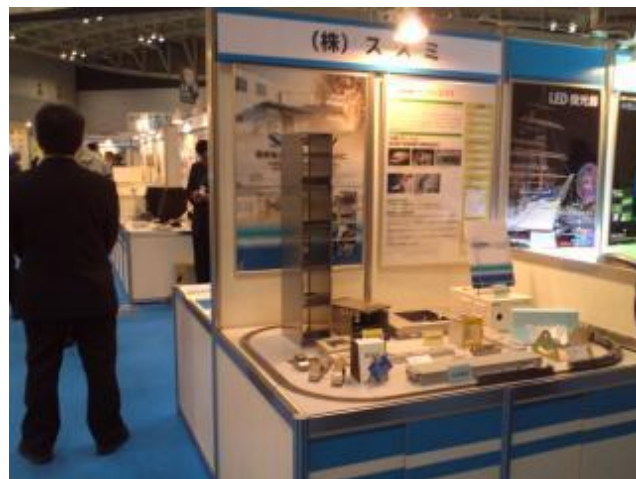
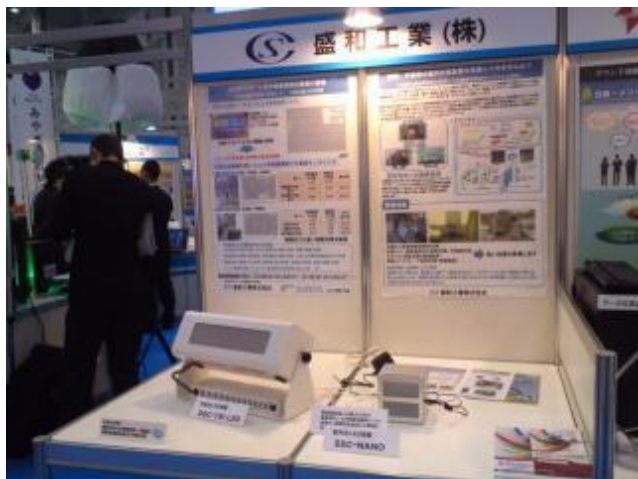


テクニカルショウヨコハマ 2013 2/6~2/8 パシフィコ横浜

現在事務局では、出展企業のサポートができないか検討中でございます。

中央会の事業支援制度を利用し、例えば出展料を補助したり、ブース制作の支援などできないものかと考えておりますので、ご意見ありましたらぜひお寄せください。

また新規に参加を考えている方がありましたら、区役所のものづくり支援担当や中央会の担当、出展経験企業の方々と連携できるよう微力ながら事務局がお手伝いいたしますのでご利用ください。



2013年2月12日(火) 毎月恒例の駐車場清掃日

もう皆さまご存知のことかと思いますが、毎月第二火曜日朝9時に第1駐車場裏に集合し、テクノ組住民会の皆様と町内会に関する連絡事項等のお話しなどをしたのちに、組合各駐車場の清掃を行っております。



残念ながら、毎回参加して下さる顔ぶれも決まってきている感があります。各駐車場は我々自身で綺麗に保っていけないといけないと思いますので、必ず各社1名以上のご参加をお願いしたいと思います。どうかよろしくお願い致します。

次回の清掃日は、第2火曜日。12日となっておりますのでどうぞ宜しくお願い致します。

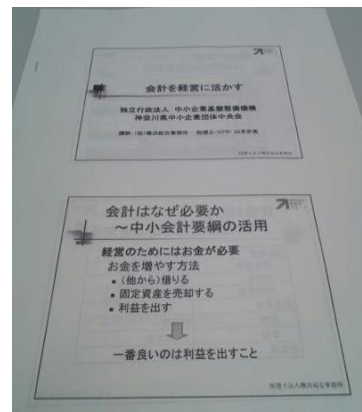
次回清掃は12日(火)!

2013年2月14日(木) 神奈川県中小企業活性化月間行事 「会計を経営に活かす」中小企業会計啓発・普及セミナー

中小企業センター会議室において、午後の部・夜の部の二部制で行われ、午後の部には組合員の経理担当様、夜の部には事務局長が出席して参りました。

講師は、税理士法人横浜総合事務所の税理士山本歩美先生で、財務諸表の読み解き方から事業計画の必要性をご説明頂きました。

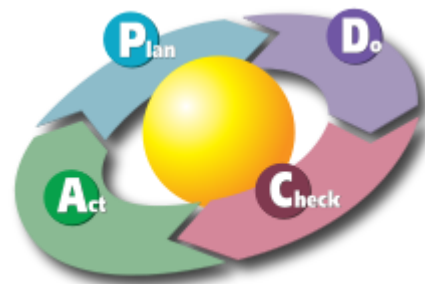
基本的には、利益を上げる！これに尽きるわけですが、その為にどうするかをB/SやP/Lから判断し、事業計画により全社一丸となれるように継続していく事が大事だということで、とてもわかりやすく中小企業庁がまとめた「中小会計要領」やキャッシュフローの重要性がわかる「会計を経営に活かす」というテキストを中小企業基盤整備機構が出しておりますので、皆様の経営に活用いただければと思います。それぞれホームページ等から入手できると伺っております。また事務局にも一部ずつですが備え付けておりますのでご利用ください。



2013年2月19日(月) 神奈川県BCP作成事例発表会

横浜開港記念会館において、神奈川県中小企業活性化推進月間行事として行われ、事務局長が出席して参りました。

基調講演は「BCPからBCMへ～事業継続管理の必要性とポイント」と題しまして、富士常葉大学社会環境学部長の池田浩敬教授より、従来の防災計画や緊急対応マニュアルから一歩踏み込んだ被災時の事業継続のための計画（BCP）は企業として必須であり、この面から事業を見つめなおすことは企業価値の向上につながる。ようやく近年BCP文化が根付き始めてきており、立案化に前向きになってきている。しかしその計画も立てただけでは（立てないより数段マシだが）役に立たず、実際に発動を前提とした継続管理が行われなくていけない。いわゆるPDCAサイクルにより事業継続管理（BCM）を行っていくことによりこの活動が生きてくるといった概要のお話がありました。この事例発表会の資料も組合事務局にて閲覧できるようにしておきますので、ご興味がありましたら活用ください。



このように事務局では、組合員のお役にたてるよう広く浅く知識の吸収に努力し、ご相談いただいた際にどの窓口にご紹介したらよいか判断できるよう、セミナーには積極的に参加し研鑽しております。誠に微力ではございますが、お気軽にお声掛け頂けると幸いです。